

メールマガジン (2011年2月号 Vol.8)

(発行所) (株)エルエルアイ出版

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-27-4 靴下会館7階

TEL 03-3868-0738 FAX 03-5809-3650

<http://www.lli-publishin.com/>

組込機体 & PC接続ミドルウェア

カナダのコジェント・リアルタイム・システムズ社は組み込み機器とPC間のミドルウェアおよびデータ表示・処理ソフトウェアとして機能するマルチプロトコル対応のデータ変換ソフトウェア「コジェント・データハブ・バージョン7」を日本市場で販売開始した。

コジェント・リアルタイム・システムズ社 (Cogent Real-Time Systems Inc.、本社・オンタリオ市、アンドルー・トーマス社長)

が日本市場で販売を開始するコジェント・データハブ・バージョン7 (Cogent DataHub Ver7、以下「CDH」) はリアルタイムデータへの接続、データの統合・保存・表示を行うソフトウェアで、OPCサーバやクライアントに直接接続し、エクセル (Excel) やSQLをはじめ、さまざまなデータの統合を図ることができる。

そのため、各種産業システムをはじめとする組み込みシステムに

搭載することで、その機能をあますところなく発揮する。

とくに環境問題が一段と注目される昨今では電力消費量・太陽光発電・風力発電の“見える化”や工場の環境監視、製造機器のネットワーク化、エネルギー効率向上などが各企業にとっては大きな関心事になっていて、CDHはこれらの問題にソリューションを提供する。

電動式移動ラックで大口市場に対応

移動ラックメーカーの(株)ゴーリキ (三重県伊勢市、強力修社長) は、このほど(株)東海木材相互市場 (本社・名古屋市熱田区、鈴木和雄社長) の大口市場の製品倉庫に電動式移動ラック・カーゴローダー3基を納入した。

同社は大口市場で人工乾燥した国産スギ・ヒノキ平角の養生用としてKD材の使用を始めており、

養生目的の導入はゴーリキが初の活用事例になる。東海木材相互市場は木材の市売市場会社で、北は青森から南は四国・九州と全国規模で集荷、良材のスギ、ヒノキを中心にマツ、モミ、ケヤキ、トチなど多種多様な樹種を取扱い、年間扱量24万m³を誇る。

大口市場は約1万2,000m²の建物面積を有し、毎週金曜日に素材と

製品のセリ市が催されている。今回、大口市場の製品倉庫に導入したカーゴローダー3基はバーラックタイプの横移動式2基と固定式1基で、全長約20m、高さ4.8mの4段式により構成される電動式移動ラック。ラック導入で倉庫の収納能力が約2倍から2倍半に増大した。

【詳細はマシニングコア1月号】